

2003 年度 委員会活動成果報告

(0 4 年 3 月 1 8 日作成)

委員会名	地域施設計画小委員会	主 査 名：渡邊 昭彦
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画本委員会	委員長名：服部 岑生
設置期間	2002年 4月 ~ 2004年 3月	
設置目的 各年度活動計画	各種建物計画から地域計画、都市・農村の地域施設計画を横断的に研究・計画するため、全国的な研究者による研究発表と交流活動を行う。03年度は第21回シンポジュームの開催、地域施設計画研究21の発行及び論文の審査、第22回シンポジュームの企画、論文募集企画、論文審査、再提出論文審査等を行った。	
委員構成 (委員名(所属))	渡邊昭彦(豊橋技科大) 無漏田芳信(福山大) 天野克也(武蔵工大) 大澤義明(筑波大) 小篠隆生(北大) 上和田茂(九産大) 坂原弘也(北工大) 曽根陽子(日大) 谷口汎邦(元東工大) 藤本尚久(美作大) 森田孝夫(京都工織大) 谷津憲司(東北工大) 横田隆司(阪大) 吉村彰(電機大) 渡邊富雄(日大)	
設置WG (WG名:目的)	刊行企画WG「地域施設の国内・海外最新事例集」の発刊を予定し、企画内容をさらに精査して発刊に向けて作業を行う。開催数 4 回	
2003年度予算	381,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	<p>・2003年4月委員会開催 査読担当者による査読結果の報告、応募論文の採択、再提出、不採択の決定、提出者への結果通知・5月 再提出論文審査、第21回地域施設計画シンポジュームのスケジュール・司会担当者の決定、地域施設計画研究22の編集・校正予定の決定と発行・7月地域施設計画シンポジューム開催 建築会館にて約50編の論文発表を2日間で実施、初日の夕方に研究交流会の開催・委員会開催、2004年度第22回地域施設計画シンポジューム開催企画、論文募集企画案作成、論文審査等のスケジュールの作成、審査体制等の決定・1月委員会開催 第22回地域施設計画シンポジューム応募論文梗概審査、梗概審査による採択予定者の決定、提出予定者への執筆依頼、各論文の査読担当者の決定、査読担当者への郵送・査読等の活動を行った。</p>
得られた成果	<p>ホームページでの掲載可</p> <p>当小委員会は、「地域施設計画シンポジューム開催」と「地域施設計画研究」の発行を重点に行い、毎年、建築会館にて6-10頁の約50編の論文発表を2日間で実施し、150人以上の参加者が全国から集まり、地域施設の計画について熱心な討議を行っている。今年度は昨年7月に第21回を開催し、360頁を越す「地域施設計画研究21」の論文集を発行した。論文は、予め論文概要の提出を求め、論文概要を検討の上執筆を依頼し、提出後に更に審査担当者による査読を行い、審査結果を採択、条件付採択、再提出(内容の訂正)、不採択とし、厳格な審査を行い、論文としての学術的・技術的・社会的な価値を保持している。</p> <p>委員会 HP アドレス：</p>
目標の達成度	<p>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</p> <p>全国の150人以上の地域施設計画関係者等による2日間の及ぶシンポジュームでの熱心な討議、360頁を越す1編が6-10頁の50編の審査付きの論文集の刊行、地域施設計画関係者の交流、「地域施設国内・海外最新事例集」発行の検討を行う等、当初の活動計画の目標を十分に達成している。</p>
その他評価すべき事項	<p>当小委員会は、設置目的の各種建物の計画から地域の計画、都市から農村の地域施設の計画を横断的に研究・計画する小委員会として、全国の自治体、建築家、地域施設研究者の討議・研究発表・交流の場として貴重な役割を果たしている。</p>